耐環境カバー取扱説明書

http://www.proface.co.jp/

この度は耐環境カバーをお買い上げいただき、ありがとうございます。耐環境カバーは表示器に取り付けることにより、防滴性能と耐薬品性能を向上させるためのカバーです。ご使用の前に、取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

表示器(シリーズ)	GP-4200	GP-4300	GP-4400	GP-4500※1	GP-4600
耐環境カバー	3.5型用	5.7型用	7.0/7.5型用	10.4型用	12.1型用
型式/グローバルコード	PFXZCBOP41	PFXZCBOP61	PFXZCBOP71	PFXZCBOP101	PFXZCBOP121

※1 GP-4501TW (10.4 型) には12.1 型用 耐環境カバーをご使用ください。

梱包内容

(1) 耐環境カバー　1枚
(2) 取扱説明書　1冊 (本書)

品質や梱包などには出荷時に際し、万全を期しておりますが、万一破損や部品不足、その他お気付きの点がありましたら、直ちに販売店までご連絡くださいますようお願いいたします。

仕様

一般仕様

	3.5型用	5.7型用	7.0/7.5型用	10.4型用	12.1型用
保護構造	IP67f NEMA #250 TYPE 4X/13 (パネル埋込時のフロント面)				
材質	ゴム部：ニトリルブタジエンゴム(NBR) シート部：ポリエチレンテレフタレート(PET)フィルム				
質量	60 g	80 g	110 g	130 g	155 g

耐油・耐薬品性能

薬品	シート部	ゴム部	薬品	シート部	ゴム部
硝酸　10%	○	○	過酸化水素　3%	○	○
硫酸　30%	○	×	フェノール	×	○
硫酸	×	×	アセトン	×	○
塩酸　37%	○	○	エチルアルコール	○	○
リン酸	○	○	メチルアルコール	○	○
炭酸ナトリウム　10%	○	○	グリセリン	○	○
アンモニウム	×	○	トルエン	×	×
水酸化カリウム	×	○	テトラヒドロフラン	×	○
水酸化ナトリウム　10%	×	○	綿実油	○	○
酢酸	○	○	鉱油	○	×
四塩化炭素	×	×	無鉛ガソリン	○	×
トリクロロエチレン	×	×			

○：適正あり　×：適正無し

耐薬品性は、材料メーカーより入手した信頼できる情報をもとに作成しておりますが、使用環境により影響を受けるため、あらゆる条件での保証をするものではありません。ご使用に際し、お客様にて個別に試験を行い適合性を十分ご確認ください。

本書の記載事項はお断りなく変更することがありますので、ご了承ください。
Copyright 2012 Digital Electronics Corporation. All rights reserved.
PFXZCBOP-MT01-CP　2012.2 MB/A

Printed in Japan

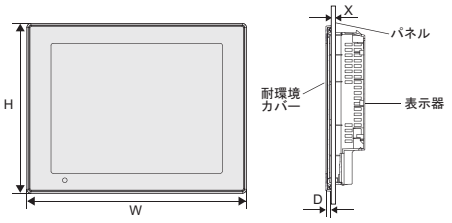
試験実績

耐環境カバーを2,000時間 浸漬して放置後の確認

項目	品名	外観形状	PETシート接着状態	使用可否
不水溶性切削油	IRM903 (日本サン石油株式会社)	異常なし	異常なし	使用可
	ダイカトール 152K (大同化学工業株式会社)	異常なし	異常なし	使用可
	ユシロンオイル CL35 (ユシロン化学工業株式会社)	異常なし	異常なし	使用可
水溶性切削油	シンタイロ 9930 (BPジャパン株式会社)	異常なし	異常なし	使用可
	ノリタケクール CG-50P (協同油脂株式会社)	異常なし	異常なし	使用可

外形寸法

表示器に耐環境カバーを取り付けた場合の外形寸法図を示します。



		3.5型用	5.7型用	7.0/7.5型用	10.4型用	12.1型用
外形寸法	W	141.5 mm	179 mm	227.5 mm	282 mm	324.5 mm
	H	115.5 mm	146.5 mm	182.5 mm	224 mm	250.5 mm
	D	11 mm	11 mm	11 mm	11 mm	11 mm
パネル厚範囲	X	1.6～3.2 mm (パネル厚範囲は耐環境カバーなしの場合より小さくなります)				

取り付け

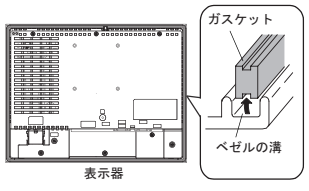
⚠警告

感電の危険性

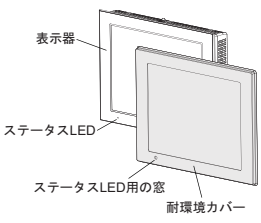
・表示器への取り付け時は感電の危険性がありますので、表示器に電源が供給されていないことを必ず確認して取り付けてください。

上記の指示に従わないと、死亡、重傷、または物的損害を負う可能性があります。

1. 表示器の表示面を下にして、水平なところに置き、防滴ガスケットを取り外します。

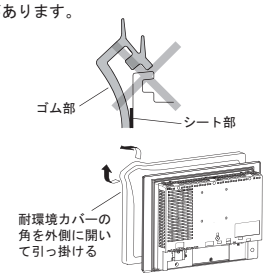


2. 表示器のステータスLEDが耐環境カバーの窓から見えるよう、向きを合わせます。

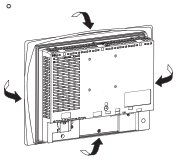


3. 耐環境カバーの角を１ヵ所、表示器正面の角に引っ掛けます。

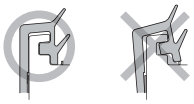
注記：耐環境カバーを表示器に装着する際、耐環境カバーを必要以上に引っ張ったり、極端に折り曲げたりしないでください。ゴム部とシート部がはく離したり、ゴムがちぎれたりする恐れがあります。



4. 耐環境カバーを引っ掛けた角から順番に、耐環境カバーを表示器のベゼルの溝にはめ込むんでいきます。



注記：耐環境カバーが確実にベゼルの溝にはめ込まれているか、全周囲を確認してください。



5. 表示器をパネルに取り付けます。パネルへの取り付け方法については表示器のハードウェアマニュアルを参照してください。

注記：マニュアルは(株)デジタルサポート専用サイト「おたすけPro！」からダウンロードできます。http://www.proface.co.jp/otasuke/

注記

製品の損傷

・耐環境カバーは消耗品です。安定した防滴、耐油効果を得るためには、耐環境カバーを定期的に交換してください(年1回、またはキズや汚れが目立ってきた場合など)。
・耐環境カバーを装着した状態で長期間使用した表示器をパネルから取り外した場合、再度パネルに取り付けないでください。本来の防滴、耐油効果が得られなくなります。
・耐環境カバーは、シャープペンシルやドライバのように先端が鋭利なもので押さないでください。キズや破損の原因となります。
・耐環境カバーは漂白剤、シンナー、有機溶剤、腐食性の薬品などで洗浄しないでください。変形、変色の原因となります。
・耐環境カバーを表示器に装着する際、耐環境カバーを必要以上に引っ張ったり、極端に折り曲げたりしないでください。ゴム部とシート部がはく離したり、ゴムがちぎれたりする恐れがあります。
・直射日光の当たる場所で、耐環境カバーを保管／使用しないでください。
・耐環境カバーにホコリが付着した場合、水で湿らせた布で拭き取ってください。
・耐環境カバーの頻繁な着脱はしないでください。防水機能、耐油性能、耐薬品性能の劣化の原因となります。
・お客様のあらゆる環境を保証するものではありません。また、長時間油、あるいは薬品がかかる環境やオイルミストが充満する環境ではご使用になれない場合があります。
・タイプ1、タイプ4X(室内専用)またはタイプ13エンクロージャの平面上に取り付けてください。

上記の指示に従わないと、物的損害を負う可能性があります。

注記：製品を廃棄するときは、産業廃棄物として扱ってください。

お断り

本製品を使用したことによるお客様の損害およびその他の不利益、または第三者からのいかなる請求につきましても、当社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。